

あいちの印刷

11

2024.11
No.636



つがいけロープウェイ（長野県北安曇郡小谷村）

もくじ

- 巻頭言「会社の存在価値を知ってもらおう」…………… 3
- 2024全印工連フォーラムIN大阪
瀬田会長がメッセージ「価値協創」の具現化へ、新たな決意 … 4
- 全印工連
「第18回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」 5
- 愛印工組・10月期理事会
「第2回クリエイターコラボ事業」開催へ準備 …………… 6
- 令和7年新春 印刷と関連業界『新年互礼会』開催のご案内 … 7
- 経済産業省 2023年製造業事業所調査 …………… 8
- 最低賃金・賃金引上げ・生産性向上に向けた
中小企業・小規模事業者への支援施策[利用案内] …………… 9
- 全印工連:印カレ閲覧Index
「印カレ～全印工連の学んで得するTV～」……………10
- 鳥原久資氏「藍綬褒章」受章 ……………11
- 人手不足解消に効果のある「省力化製品」導入の補助金
中小企業省力化投資補助金「カタログ型補助金」……………12
- 働き方を見直す契機「愛知県内一斉ノー残業デー」……………14
- 日印産連「社会責任報告書(Social Responsibility
Report 2024)」……………14
- 愛印工組・而立会共催セミナー
「業界の当たり前から脱却した売のための『仕組み化』」…14

人に 社会に 想いを カタチに

O//O 愛知県印刷工業組合

FUJIFILM
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために
富士フイルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。
材料・工数・水・エネルギー・排出、
これまでの「コスト」を減らし利益に還元。
製版・印刷工程を軸にした、
独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が
あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、
トータルコストダウンを支援いたします。**

「減らす」がつくる、クオリティ **FUJIFILM SUPERIA**

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社

RMGT リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

RMGT-CSPI

ともに創る印刷の未来



印刷会社のSDGs達成のためのソリューションを提案、具現化するRMGT-CSPI。
各分野の企業が連携し、お客さまに寄り添いながら課題を解決・サポートします。

RMGT-CSPIの詳細については、こちらをご覧ください。
<https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/cspi/>



SCシリーズ断裁機 登場。

効率と安全性能が更に進化。ナイフと
バックゲージの速度が向上し、クラン
プ上昇安全機能を搭載。AIとの連携
(オプション)も可能です。※eRCシリーズ断裁機との比較。写真はオプション仕様。

SC
100Z 115Z
137Z
SERIES SCシリーズ断裁機

Safety Speedy Smart



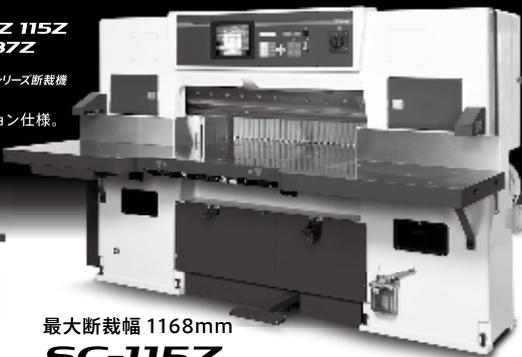
CIP4
Number
CIP4に対応
(オプション)



最大断裁幅 1030mm
SC-100Z



最大断裁幅 1370mm
SC-137Z



最大断裁幅 1168mm
SC-115Z

ITOTEC
イトテック株式会社

製品や機能の詳細など、お気軽にお問い合わせください。

<https://www.itotec.co.jp>
e-mail info@itotec.co.jp



本社 〒484-0912 愛知県犬山市舟田10-4 TEL 0568-67-5311 FAX 0568-68-0495
[支店、営業所、サービスセンター] 東京・大阪・四国・福岡・札幌・新潟・仙台

巻頭言

「会社の存在価値を知ってもらおう」

CSR・ブランディング委員長 鈴木 裕一

CSR・ブランディング委員会委員長の鈴木裕一です。

昨年スタートした当委員会のクリエイターコラボ事業に、多くの皆様のご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

おかげさまで、5月の星が丘テラスの「ワクワクぷりんと博覧会」では一般のお客様にも楽しんでいただき盛況のうちに開催することができました。関係者の皆様のご尽力により、印刷産業ならではの事業、また組合だからこそ実現できた取り組みとなりました。ありがとうございます。

事業の詳細につきましては、9月に全組合会員向けに配信されたPDF形式の事業報告書をご覧ください。

このクリエイターコラボ事業は、参加企業の未来創造のきっかけづくりが主な目的ですが、「ワクワクぷりんと博覧会」を多くの方に知ってもらう、体感してもらうことは、印刷産業や愛知県印刷工業組合、さらには参加企業のブランディングにも繋がります。印刷産業はこういうことができるのか、愛知県印刷工業組合はこういう活動をしているのか、この企業にはこんな特徴や人材がいるのか、と知ってもらう、覚えてもらうことが重要です。ブランディングの分野では、どんなに優れたサービスや技術があり、優秀な人材のいる会社でも、【知られていないのは存在しないのと同じ】と言われます。

貴社が今日まで事業存続できているのは、これまで貴社を忘れず、継続して取引を行ってくれるお得意先様がいて、また、貴社のことを知ってくれたお客様が新たにお取引を依頼してこられたからに

他なりません。貴社のことをよく知ってくれている方がいるというのは、その方々へのブランディングができていているといえます。

いかがでしょう？貴社を頼りにしてくれる方々が充分にいると感じているとしたら、ブランディングはいまさら必要ないことかもしれません。

もしそうではないと感じるのであれば、まずは貴社をいろんな方々に知ってもらうことから始めましょう。何もお金をたくさんかける必要はありません。できることから少しずつ。ブランディングには終わりはなく、知ってもらう継続的な活動が求められます。SNSの活用、地域活動への参加、身近なところでは従業員の家族・友人への情報共有など。いわゆる「クチコミ」のチカラは、昔よりもネット社会の今のほうがその効果が大きくなっているのではないのでしょうか。

ここで当社の実例を紹介いたします。委員会に所属した約10年前からブランディングを意識した活動を行っております。この数年、求人募集していませんが、今年は新卒採用の相談やパート希望のお問い合わせがありました。結果として採用には至りませんでしたが、求人費用を一切かけずに、地元の方が「働きたい」と声をかけていただけたことは、経営者としてとても嬉しくありがたい気持ちになりました。

いかがでしょう？もし、ブランディングに少しでも興味を持っていただけたら、ちょうど第2回クリエイターコラボ事業の募集が始まっています。ぜひご参加をご検討ください。貴社の存在価値をさらに多くの方に知ってもらう良い機会になると思います。

 **KONICA MINOLTA**

Giving Shape to Ideas

お客様の可能性を引き出す印刷現場での働き方改革をご提案します。



専任者不要

「スマートに働く」
スキルレスオペレーション

作業の効率化

「無駄のない」
シンプルな印刷プロセス

受注体制の拡充

「アイデアの具現化」
高品質を生むテクノロジー



AccurioPress
C4080/C4070

※写真はC4080にオプションを装着したものです。

コニカミノーラ ジャパン株式会社
プロフェッショナルプリント事業部 西日本営業統括部 営業4部

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-9-15
三井住友海上しらかわビル11F TEL.052-229-4624

共に印刷の未来を創る
つながるプリントラボ
<https://www.konicaminolta.jp/pr/printlab>





特別講演、会長メッセージ、各委員会、懇親会と盛り沢山の内容で行なわれた大阪フォーラム

2024全印工連フォーラムIN大阪



瀬田会長

瀬田会長がメッセージ

「価値協創」の具現化へ、新たな決意

全国の組合員約400名が大阪に結集

全日本印刷工業組合連合会（瀬田章弘会長）は、9月27日大阪市・難波のスイスホテル南海大阪において「2024全印工連フォーラムIN大阪～価値協創で拓く未来」を開催した。今回のテーマは「集おう！未来を創りに！」。今年5月の総会で全印工連の新たなリーダーに就任した瀬田会長が掲げた活動方針「価格競争から価値協創へ」の具現化を目指し、新たに決意

が示された。フォーラムは全体会議第1部（開会挨拶・講演会・会長メッセージ）、理事長会、各委員会・全青協代表者会議、全体会議第2部（各委員会報告、総括メッセージ、閉会挨拶）、懇親会のスケジュールで行なわれた。フォーラムには全国の組合員約400名が参加した。

前田元中小企業庁長官が講演

フォーラムは定刻13時に開始され、開会に先立ち地元を代表して大阪府印刷工業組合高本隆彦理事長（全印工連副会長）が挨拶に立ち、「今はVUCAの時代。不確実な先の読めない時代だといわれている。しかし、不確実だからこそビジネスチャンスがある。クラウドファンディングに代表されるような新しい方法が次々と生まれている。アイデアとやる気と行動力、そして、少しの勇気があれば、新しいビジネスを始めることができる。本日は長丁場であるが、是非、この大阪からそのヒントと元気を持ち帰っていただきたい」と述べ、歓迎の言葉とした。

全体会議第1部では、特別講演が行なわれた。講師として招聘されたのは、元中小企業庁長官で経済産業省の印刷業所管課の課長も務めた前田泰宏氏。「もう そこにある未来」をテーマに、印刷産業への期待を語った。

その中で前田講師は、「日本人は総じて自己肯定感が低く、やる気のない社員が多いといわれている。これが産業の衰退に拍車を掛けている。では、自己肯定感を上げていくにはどうしたらいいのか。それにはまず、組織を逆ピラミット型にする。これは、顧客と常に接している従業員が意思決定を行ない、経営者側は従業員が能力を発揮するための権限とサポートを与えるという形態である。これにより、組織の価値

観を確立して全体で共有する。さらに、収益性を超える価値観や使命感を共有することで、大きな強い一体感を持つ組織になる」とした。その上で、「クリエイティビティの力、地域の社会課題解決と経済成長の両立を目指す『ローカルゼブラ企業』への変革といったことがこれからの印刷業に必要な」と指摘する。

さらに前田講師は、「ローカルゼブラのように地域課題をビジネスに結び付けて解決することへの期待は大きい。印刷会社は地域で培ってきた、有形、無形の資産を洗い出し、印刷にとらわれることなく地域のニーズに応え事業を再構築することが必要である。あらゆる産業に通じ地域と自治体を繋ぐ力、全国津々浦々に立地し、情報を収集する力、デザインやライティング、編集など伝える力、体験価値や精神価値を具現化し感性に繋げる力などが印刷業にはある。従来の印刷から脱皮、卒業することを念頭に置きながら、潜在的な能力を掘り上げていくことが必要である。印刷業は一步先をゆく、クリエイティブな産業であって欲しい」とした。

瀬田会長が「価値協創」のメッセージ

続いて会長メッセージに移り、瀬田会長が新執行部として取り組む組合事業のコンセプト、方針などを示した。その中で、「印刷業は年々シュリンクしており、このままいくと2030年までに市場が25%縮小する。しかし、未来は変えら

れる。不都合な未来は変えればよい。我々は大きな谷の前にいるが、橋を架けて新しい未来、大地へ多くの方々とともに渡っていきたい。一社では難しくても今日会場に集まった仲間、また、地元の同志が力を合わせれば橋は架かる。私は多くの仲間と橋を渡りたい。そのための『価値協創』である」と、全印工連が目標に掲げる価値協創への意義を示し次のように述べた。

「価値協創実現のためには、価格の適正化、業態変革の促進に取り組まなければならない。全印工連からは、新しいビジネスにチャレンジするための生産性向上のアイデアを経営革新マーケティング委員会から発信し、教育研修委員会からは人材育成のヒントを提供していく。その結果、一社一社が特徴を持つ会社に変われれば、自社の強みに特化し、仲間と協力して弱点を補う価値協創の新しい未来を創ることができる」。さらに、瀬田会長は、「ものづくりの連携、コトづくりの協創は重要であるが、その分難しい。難しいが、そこにしか道はない」とし、新たな需要の創出に触れた。

「公共サービスの限界、地域産業の変化、スタートアップやインバウンドの増加など、社会構造の変化に注目したい。我々中小企業のほとんどは、地域の課題解決と暮らしの需要に応えるサービスを提供する『地域コミュニティ型』、あるいは、観光、グルメ、自然などの地域資源を活用し高い価値創りを行なう『地域資源型』の成長を目指すべきである。価値協創型企業への転換におけるポイントは、知的財産（特に人的財産）の活用、クリエイターとの連携・協創、地域でのポジションづくり、デジタルマーケットの4点である」とした。そしてこれらを実現するためのサポート活動を紹介した。

「ひと（人的資本、異業種と協創：CSR経営）、もの（設備の共有：DX-PLATなどの活用）、かね（地域の金融機関との連携：情報提供）、情報（協創推進のアイデア：全印工連事業）など、我々がやるべきことは、ものづくりの連携、コトづくりの協創である」と強調した。

最後に瀬田会長は、「印刷物を作ることが目的ではない。我々の本来の力は『結ぶ力』、『伝える力』である。もう一度原点に戻ってこれらの力を極め、地域になくてはならない『生活文化クリエイティブ産業』へと生まれ変わる。そして、『人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業』だ」という意識とプライドを持っていただきたい」と訴えた。

心おどるサステナブルな交流

その後、理事長会、産業戦略デザイン室、DX推進、官公需対策、経営革新マーケティング、サステナビリティ・CSR、組織活性化、教育研修の各委員会と全青協各県青年会代表者会議が行なわれた。結果は、全体会議第2部の席上各委員長から事業の進捗状況の報告等があり、情報が共有された。

懇親会は「心おどるサステナブルな交流」をテーマに開かれ、「大阪らしさを楽しんで下さい」との若林太我大印工組副理事長の挨拶と、武部健也兵庫県印刷工業組合理事長の乾杯の発声で祝宴がスタート。和気藹々の中、活発な情報交換と交流が行なわれた。



第17回一般の部で「経済産業大臣賞」を受賞した大阪シーリング印刷㈱の作品

全印工連

「第18回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」

作品募集 締切日:12月6日

全日本印刷工業組合連合会（全印工連）では、「第18回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」の作品を募集している。

■募集期間

9月2日(月)～12月6日(金)／当日消印有効

■募集作品

高齢者・障がい者・子供・外国人などに、見やすさ・伝わりやすさに配慮したデザイン手法を用いて制作されたもの。【例】カレンダー、地図、パンフレット、サイン、パッケージ、チラシ、ポスター、ラベル、カードゲームなど。

■募集部門

①グラフィックテクニック(DTP)／文字、組版、図表、イラスト、色使いなど工夫した作品。②商品企画／種別、分野は自由でMUDを活用したオリジナル作品。③製本、加工技術／折り、製本、形態など後加工で使いやすさに工夫をした作品。

※自社制作の成果物として既に流通している製品でも応募可能。※既成の自社製品について、MUDに配慮し再制作した「Before and after」の作品でもOK。※既成の作品の改善提案の場合は、知的財産権への抵触に注意。

■応募資格

一般の部＝プロ・アマ問わず応募可能。学生の部＝大学・短期大学、専門学校・高等学校に在籍の学生・生徒。

■応募方法

作品とデータ1点(ai / eps / jpeg / pdfいずれかの形式でアウトライン化して保存したもの)を、出品申込書と共に送付。データはギガファイル便などのファイル転送サービスを使用しメールにて提出。

■出品料

一般の部＝3,300円、学生の部＝無料。

■授与賞

一般の部＝経済産業大臣賞：表彰状、賞金100,000円、優秀賞：表彰状、賞金50,000円、佳作：表彰状、賞金10,000円。学生の部＝経済産業大臣賞：表彰状、図書カード20,000円分。優秀賞：表彰状、図書カード10,000円分。佳作：表彰状、図書カード2,000円分。

《詳細については》

全印工連「第18回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」係 〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8 TEL03-3552-4571 FAX03-3552-7727

令和7年「新年互礼会」は1月15日開催 「第2回クリエイターコラボ事業」 開催へ準備



10月期理事会と
挨拶する酒井理事長(円内)



全印工連フォーラム開催内容報告

愛知県印刷工業組合(愛印工組)の令和6年度10月期理事会(第3回)が、10月9日15時よりメディアージュ愛知3階会議室において開催された。理事会では、酒井良輔理事長を議長に、事務局からの報告に続き、各委員会より事業実施状況、各支部より支部活動状況が報告された。事業報告では、組合功労者表彰規程の改正、新年互礼会開催案内、第2回クリエイターコラボ事業、DTP検定実技試験などが詳報された。また、「2024全印工連フォーラムIN大阪」の報告と、全印工連「DX推進委員会」の委員(あいちDXリーダー)が酒井理事長から若園俊介理事への交代が報告された。

理事会は、河原善高専務理事の司会進行で進められ、酒井理事長は挨拶で次のように述べた。

「この10月から諸物価、紙、インキなどの値上げが始まっている。我々も印刷需要が減少する中で、しっかりと値上げをお願いしていかなければならない。9月は印刷月間ということで、9月11日東京都千代田区のホテルニューオータニにおいて、日印産連主催による『印刷の月』記念式典が開催された。席上、印刷功労賞と印刷振興賞の表彰式が行なわれ、愛知県では全日本スクリーン・デジタル印刷協同組合で監事を務めている丹羽グランド会長の丹羽史郎氏が印刷振興賞を受賞された。非常に厳かな雰囲気の中で表彰式が行なわれたの.....」

■「ワクワクぷりんと博覧会」事業報告書

愛印工組CSR・ブランディング委員会は、去る5月11日・12日の2日間、名古屋市千種区の星が丘テラスで開催した「ワクワクぷりんと博覧会」(第1回クリエイターコラボ事業)の事業報告書を制作。下記QRコードから閲覧ができることを案内している。

事業報告には、「●クリエイターコラボ事業とは●ご挨拶●記録●イベントの様子●商品紹介●来場者アンケート●参加者アンケート●今後に向けて」などが収録されている。

この事業は、クリエイターと印刷会社がコラボレーションし、新商品の開発を目指すことで、双方にとって新たな事業創出のきっかけづくりとなることを目指している。「第2回クリエイターコラボ事業」開催に向けての準備を進めている。



が印象的であった。この印刷の月は、活版印刷の祖といわれる本木昌造氏を顕彰して行なわれており、氏の功績をたたえ氏の命日が9月であることから9月を「印刷の月」と定め、全国各地で広報活動を行ない、印刷産業の普及啓発を推進している。また、9月17日には今年で最後となるポスターグランプリの審査委員会を開催。最優秀賞グランプリをはじめ、優秀賞、特別賞などの受賞作品を決定した。9月27日には大阪難波のスイスホテル南海大阪で全印工連フォーラムが開催され全国から400余名の印刷人が参加し、特別講演、会長メッセージ、委員会など、様々なプログラムを通じ情報を共有した。今後も全印工連の各種事業の報告を理事会の中で行なっていく[「今後も全印工連の各種事業の報告を理事会の中で行なっていく」]。

理事会は、酒井理事長を議長に議案審議に入り、組合員の加入・脱退では、大同至高(株)の加入が承認された。また、「組合功労者表彰規程」の第2条3項として「生業の事業運営を活発に推進し、向上させた功績が顕著であること」が追加挿入され、第4条3項の名古屋市長賞が削除された(これは、内容が愛知県知事賞と同じであること及び対象が名古屋市のみであることへの措置)。

事業の実施状況の報告では、三役直轄事業の第8回親睦ゴルフコンペの報告を箕浦靖夫副理事長が、第15回ポスターグランプリの審査結果及び作品展、表彰式について渡辺達也副理事長が行なった。その後、各委員会事業の実施状況、予定の報告が行なわれた(委員会事業は今後の予定のみ紹介)。

組織・共済委員会事業は、北川毅委員長が組合員台帳調査の提出依頼、共済制度加入促進活動、令和7年1月15日開催の新年互礼会の内容を案内した(詳細は別項参照)。

労務・新人教育委員会事業は、山本芳弘委員長が10月18・19日の職長教育、11月1日の永年勤続優良従業員表彰、さらに、11月19日の助成金説明会について案内した。

CSR・ブランディング委員会事業は鈴木裕一委員長が、令和7年10月19日～20日の2日間、星が丘テラスで開催する第2回クリエイターコラボ事業の参加説明会(組合員向けとクリエイター向け)の予定を案内した。

教育委員会事業は松本高武委員長が、令和7年1月25日の技能検定プリプレス職種DTP作業実技試験について案内した。実技試験会場は㈱伊藤美藝社製版所になる。

令和7年新春 印刷と関連業界 『新年互礼会』開催のご案内

愛知県印刷工業組合主催、愛知県印刷産業団体連絡会協賛による令和7年新春 印刷と関連業界『新年互礼会』を、下記要項で開催いたします。令和7年が良い一年になりますよう、業界の皆様とともに新年を祝い、賑やかな一時を過ごしたいと存じます。当地区の印刷関連業者が一堂に集う「新年互礼会」には是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

【新年互礼会】

●開催日時：令和7年1月15日（水）、15時30分「新春講演会」、17時20分「新年互礼会」

●会場：名古屋東急ホテル3階、新春講演会「バロックの間」、新年互礼会「ヴェルサイユの間」

名古屋市中区栄4-6-8 TEL052-251-2411

●参加会費：1人22,000円（講演会のみ参加の場合1人5,500円）

※愛知県印刷工業組合員及び賛助会員は1人15,400円（講演会のみ参加の場合1人3,300円）

●申し込み締め切り日：令和6年12月12日（木）

【新春講演会】

●日時：令和7年1月15日（水）15時30分～17時

●演題：『印刷×福祉』が生み出すコンテンツ

～社会課題の解決を通じて印刷業に寄与する新商品・新サービス提供の可能性～

●講師：浦久保康裕氏（㈱一心社代表取締役社長、㈱TECTEC代表取締役社長、NPO法人メディア・ユニバーサル・デザイン協会理事長、全日本印刷工業組合連合会相談役）

【講演内容】

2022年浦久保氏は、発達障害やストレス障害（適応障害）により一般企業への就職、就労継続が難しい若者層が増加傾向にあるという社会課題の解消を目指し、クリエイティブ系技術の教育と就労支援を提供する㈱TECTECを立ち上げられた。ここでは、自立訓練の実践型スクール及び就労継続支援のA型・B型事業所を福祉事業者との協業で運営され、働くことに悩みを持つ若者のサポートをされています。

印刷事業と福祉事業を組み合わせたスキームによる若者の就労支援、さらには、中小印刷業のリソース不足、人材不足を補う可能性までも見据えた起業は、自身が経営する㈱一心社の変革の道筋でもあり、『印刷×福祉』という新しい価値を生み出す光を描いておられます。

今回の新春講演会では、㈱TECTECを立ち上げた経緯から現状に至るまでの道のりや本業である印刷業との関わり方、また、パートナー企業との連携についてなど、その活動の原動力や思いを講演いただきます。皆様にとって新しい気づきの機会になるとともに、人材確保のヒントになれば幸いです。

経営革新委員会事業は富田章裕委員長が10月21日の経営セミナー「生成AIとコンプライアンス」の開催を案内した。

青年部／名古屋而立会事業は木野瀬将大理事が、11月18日に開催する愛印工組・名古屋而立会共催セミナー『業界の当たり前から脱却した売のための「仕組み化」』を報告した。

続いて行なわれた支部活動報告では、東北支部を太田善久委員長、西支部を渡辺達也支部長（副理事長兼務）、中村支部を清水幹友支部長、中支部を常川知泰支部長、名南支部を野々村昌彦支部長、東南支部を萬谷達俊理事、知多支部を竹倉副理事長、尾張支部を高橋伸幸支部長、西三河支部を杉谷

芳紀支部長が行なった。

その後、全印工連フォーラムIN大阪の報告が行なわれた。全体会議、理事長会を酒井理事長、産業戦略デザイン室を竹倉副理事長、官公需対策委員会を河原善高専務理事、経営革新マーケティング委員会を渡辺副理事長、サステナビリティ・CSR委員会を箕浦副理事長、組織活性化委員会を北川委員長、教育研修委員会を加藤副理事長、全青協各県青年会代表者会議を若園理事が行なった。

また、全印工連「DX推進委員会」の委員（あいちDXリーダー）を酒井理事長から若園理事に交代することが報告された。

『印刷業向け業務パッケージの決定版 P-MAN』

印刷情報管理システム



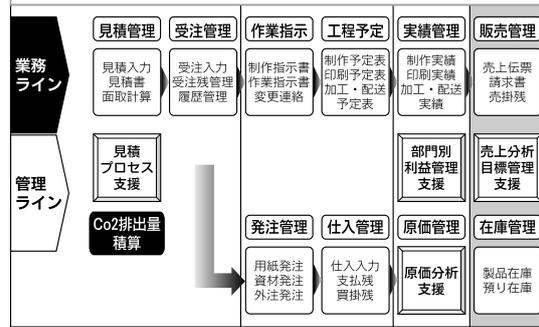
P-MAN Business e-Brain
Print Manager

見積・受注・制作予定・印刷予定・加工／配送予定
在庫・発注仕入・販売・原価システム

営業情報を正確に早く、制作・製造部門に伝えることで生産性の向上、ミス・ロスの低減を行い利益向上を計ります。

『導入実績100社』 『今こそ！！情報の見える化（MIS）』

印刷CO2排出量算出見積積算機能が追加されました！



株式会社
モトヤ

〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 TEL. 06-6261-1931
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 TEL. 03-3523-8711

2023年製造業事業所調査

「印刷・同関連業」出荷額5兆462億円、事業所1万3520事業所

■「印刷・同関連業」5年ぶりに5兆円台を回復

経済産業省は、「2023年経済構造実態調査（製造業事業所調査）」の調査結果を公表した。この調査は、5年ごとに実施される「経済センサス―活動調査」の中間年の実態を把握することを目的に毎年行なわれている（ただし、経済センサス―活動調査実施年は除く）。これまでの「工業統計調査」は、2020年実施を最後に「経済センサス―活動調査」と「経済構造実態調査（製造業事業所調査）」に代わった。製造業事業所調査は2回目の実施で、今回は2022年実績の数字となる。

■産業別の状況(全事業所)

■事業所数

事業所数を産業中分類構成比で見ると、「金属製品製造業」（3万589事業所、構成比13.7%）が最も高く、次いで、「食品製造業」（2万4769事業所、同11.1%）、「生産用機械器具製造業」（2万3545事業所、同10.5%）、「プラスチック製品製造業」（1万3803事業所、同6.2%）、「印刷・同関連業」（1万3520事業所、同6.1%）の順になっている。

■従業者数

従業者数を産業中分類構成比で見ると、「食品製造業」（112万2274人、構成比14.5%）が最も多く、次いで、「輸送用機械器具製造業」（105万6926人、同13.6%）、「生産用機械器具製造業」（66万3565人、同8.6%）、「金属製品製造業」（60万7992人、同7.8%）、「電気機械器具製造業」（51万3626人、同6.6%）の順となっている。

ちなみに、「印刷・同関連業」は24万7854人で、前年に比べ4700人ほど減少している。

■製造品出荷額

製造品出荷額等を産業中分類別構成比で見ると、「輸送用機械器具製造業」（70兆5284億円、構成比19.5%）が最も高く、次いで、「化学工業」（34兆2810億円、同9.5%）、「食品製造業」（31兆7264億円、同8.8%）、「生産用機械器具製造業」（25兆1471億円、同7.0%）、「鉄鋼業」（23兆9410億円、同6.6%）の順になっている。

ちなみに、「印刷・同関連業」の製造品出荷額等は5兆462億円、構成比1.4%（前年度4兆8555億円）になる。

■付加価値額

付加価値額を産業中分類別構成比で見ると、「輸送用機械器具製造業」（19兆987億円、構成比17.5%）が最も高く、次いで、「化学工業」（12兆1831億円、同11.2%）、「食品製造業」（10兆2330億円、同9.4%）、「生産用機械器具製造業」（9兆2084億円、同8.4%）、「電気機械器具製造業」（7兆4352億円、同6.8%）の順となっている。

ちなみに、「印刷・同関連業」の付加価値額は2兆2878億円、構成比は2.1%（前年度2兆2342億円）。

■都道府県別の状況(全事業所)

■事業所数＝大阪府（1万8604事業所、構成比8.3%）、愛知県（1万8509事業所、同8.3%）、東京都（1万5400事業所、同6.9%）、埼玉県（1万3252人、同5.9%）、静岡県（1万586事業所、同4.7%）の順になる。

■従業者数＝愛知県（84万9965人、構成比11.0%）、大阪府（44万9661人、同5.8%）、静岡県（40万9607人、同5.3%）、埼玉県（38万5746人、同5.0%）、兵庫県（36万2845人、同4.7%）の順になる。

■製造品出荷額＝愛知県（52兆4098億円、構成比14.5%）、大阪府（20兆2489億円、同5.6%）、静岡県（19兆291億円、同5.3%）、兵庫県（18兆3403億円、同5.1%）、神奈川県（18兆2318億円、同5.0%）の順になる。

■付加価値額＝愛知県（14兆2521億円、構成比13.0%）、静岡県（6兆1879億円、同5.7%）、大阪府（6兆1793億円、同5.7%）、兵庫県（5兆7918億円、同5.3%）埼玉県（5兆1863億円、同4.7%）の順となっている。

産業中分類別製造品出荷額等(全事業所)

項 目	製造品出荷額等			
	2021年 (億円)	2022年 (億円)	構成比 (%)	増減率 (%)
製 造 業 計	3,302,200	3,617,749	100.0	9.6
09 食品製造業	299,348	317,264	8.8	6.0
10 飲料・たばこ・飼料製造業	95,705	103,198	2.9	7.8
11 繊維工業	36,525	37,223	1.0	1.9
12 木材・木製品製造業（家具を除く）	32,463	37,538	1.0	15.6
13 家具・装備品製造業	20,086	19,953	0.6	▲ 0.7
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	72,144	77,538	2.1	7.5
15 印刷・同関連業	48,555	50,462	1.4	3.9
16 化学工業	317,082	342,810	9.5	8.1
17 石油製品・石炭製品製造業	144,329	187,990	5.2	30.3
18 プラスチック製品製造業（別掲を除く）	130,299	132,532	3.7	1.7
19 ゴム製品製造業	33,755	37,191	1.0	10.2
20 なめし革・同製品・毛皮製造業	2,804	2,897	0.1	3.3
21 窯業・土石製品製造業	79,747	83,160	2.3	4.3
22 鉄鋼業	197,188	239,410	6.6	21.4
23 非鉄金属製造業	119,507	133,586	3.7	11.8
24 金属製品製造業	158,811	169,199	4.7	6.5
25 はん用機械器具製造業	122,153	127,811	3.5	4.6
26 生産用機械器具製造業	228,795	251,471	7.0	9.9
27 業務用機械器具製造業	65,769	68,734	1.9	4.5
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	164,424	169,948	4.7	3.4
29 電気機械器具製造業	194,993	213,374	5.9	9.4
30 情報通信機械器具製造業	61,345	62,050	1.7	1.1
31 輸送用機械器具製造業	631,198	705,284	19.5	11.7
32 その他の製造業	45,176	47,125	1.3	4.3

■最低賃金・賃金引上げ・生産性向上に向けた

中小企業・小規模事業者への支援施策【利用案内】

※【 】内は、支援施策名

■賃金引上げに関する支援

◎業務改善助成金【業務改善助成金】

事業場内で最も低い時間給(事業場内最低賃金)を一定額以上引き上げ、生産性向上に資する設備投資など(機械設備の導入、人材育成・教育訓練や国家資格者によるコンサルティング)を行なう中小企業・小規模事業者に、その設備投資などに要した費用の一部を助成する制度。一定の要件を満たすと助成上限額・助成率・助成対象経費の拡充が受けられる。

◎キャリアアップ助成金【キャリアアップ助成金】

有期雇用労働者、短時間労働者、派遣労働者といった非正規労働者の企業内でのキャリアアップを促進するため、正社員化、賃金引き上げなどの処遇改善の取り組みを実施した事業主に対して助成。また、徹底が求められている同一労働同一賃金に取り組む際や、いわゆる「年収の壁」を意識した働き方への対応に取り組む際にも活用ができる。

◎中小企業向け賃上げ促進税制【賃上げ促進税制】

青色申告を提出している中小企業者などが、一定の要件を満たした上で賃上げを行なった場合、その増加額の一定割合を法人税額(個人事業主は所得税額)から控除できる制度。

■生産性向上に関する支援

◎固定資産税の特例措置【先端設備など導入計画】

市町村から認定を受けた「先端設備導入計画」に従って取得した設備に対して、地方税法において償却資産に係る固定資産税の特例措置を講じることで、設備投資による生産性向上や賃上げに取り組む事業者を後押しする。

◎中小企業等経営強化法【経営力向上計画】

中小企業・小規模事業者などによる経営力向上に関する取り組みを支援。事業者は「経営力向上計画」を作成し国の認定を受けることができる。認定された事業者は、税金や金融支援などの措置を受けることができる。

◎中小企業強化法に基づく法人税の特例【経営強化税制】

中小企業等経営強化法に基づいて、経営力向上計画を作成し、主務大臣の認定を受け、計画に記載されている一定の設備を新規取得などして指定事業の用に供した場合、即時償却

または取得価格の10%(資本金3,000万円超1億円以下の法人は7%)の税制控除を選択適用することができる。

◎中小企業省力化投資補助金【省力化補助金】

人手不足のために悩む中小企業などのために、省力化投資に関して、カタログから選ぶような汎用製品の導入について、即効性のある支援を行なう。

◎小規模事業者持続化補助金【持続化補助金】

小規模事業者が経営計画を作成し、その計画に沿って行なう販路開拓などの取り組みを支援。

◎生産性向上IT導入支援事業費補助金【IT導入補助金】

中小企業・小規模事業者などの労働生産性の向上を目的として、業務効率化やDXなどに向けたITツール(ソフトウェア、アプリ、サービスなど)の導入を支援。

◎事業承継・引き継ぎ補助金【事業承継・引き継ぎ補助金】

事業承継・M&A後の経営改革(設備投資や販路開拓など)に係る費用、M&A時の専門家活用に係る費用、事業承継M&Aに伴う廃業などに係る費用(原状回復費など)を支援。

■資金繰り、人材育成に関する支援

◎セーフティネット貸付制度【セーフティネット貸付】

一時的に売り上げ減少など業況が悪化しているが、中長期的には回復が見込まれる中小企業・小規模事業者への融資。

◎小規模事業者経営改善資金融資制度【マル経融資】

小規模事業者に対して、経営改善のための資金を無担保・無保証人・低金利で融資。

◎人材確保等支援助成金【人材確保等支援助成金】

事業主や事業協同組合などが、魅力ある職場づくりのために、労働環境の向上などの取り組みにより従業員の職場定着の促進などを図った場合に助成。

◎人材開発支援事業【人材開発支援助成金】

従業員に対して計画に沿って訓練を実施した場合や、教育訓練休暇など制度を導入し、その制度を従業員に適用した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部などを助成。

※【 】内の支援施策名から検索が可能

高精細印刷とPUR製本の最強タッグ

データから印刷・製本・発送まで
自社一貫体制でお引き受けします

 大日印刷株式会社

☎0564-62-8461(代)
FAX 0564-62-8463

大日印刷

検索 

盛功社の創業は1889年。2023年に135周年を迎えました。
3世紀にわたるご愛顧をいずえとして
新たな未来へ羽ばたきます。



●印刷機械 ●製本機械 ●製本機械
●DTP関連機 ●印刷諸材料

 株式会社 盛功社
〒461-0014 名古屋市東区榑木町3丁目17番地
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280
http://seikosha-net.jp/

「印カレ～全印工連の 学んで得するTV～」



自由に学べ、豊富なテーマの教育動画サイト

印カレ(Printing College)

全日本印刷工業組合連合会の教育研修委員会が運営する教育動画サイト「印カレ～全印工連の学んで得するTV～」には、全印工連や東京都印刷工業組合などで開催されたセミナーが5分、10分の空いた時間に学ぶことができる動画でアップされている。現在、閲覧ができる印カレは、「DTPデザイン」、「Techイノベーション」、「営業」、「マーケティング」、「経営」、「パートナー」の6部門、計123本が掲載されている。以下、各部門におけるタイトル名を紹介する。

【DTPデザイン】

● Adobe CC これだけは使わないともったいないオンラインセミナー

● 10分で身につく！ DTP超時短テクニック① (Illustrator) アピアランスを使いこなす

● 10分で身につく！ DTP超時短テクニック② (Illustrator) マスク機能を使いこなす

● 10分で身につく！ DTP超時短テクニック③ (Photoshop) 画像の非破壊編集

● 10分で身につく！ DTP超時短テクニック④ (InDesign) スタイル機能を使いこなす

● 10分で身につく！ DTP超時短テクニック⑤ 2022年度版CC最新情報

● MIS「BRAIN」操作説明(概要編)

● 「SP-MULTI」説明会

● 「Adobe Character Animator」って何に？

【Techイノベーション】

● 印刷機中心のカラーマネジメントシステム維持管理 Part1『色変動を誘発する因子の排除』

● 印刷機中心のカラーマネジメントシステム維持管理

Part2『標準化ステップ』

● 印刷虎の巻「ドットゲインを制すは印刷を制す！」原因・対策編 二の巻:胴仕立て不良①

● 印刷虎の巻「ドットゲインを制すは印刷を制す！」原因・対策編 三の巻:胴仕立て不良②

● 印刷虎の巻「ドットゲインを制すは印刷を制す！」原因・対策編 四の巻:胴仕立て不良③

● 印刷虎の巻「ドットゲインは印刷を制す！」原因・対策編 五の巻:インキ盛りすぎ

● 印刷機中心のカラーマネジメントシステム維持管理 Part3『印刷物 刷り出し基準』

● 印刷機中心のカラーマネジメントシステム維持管理 Part4『本刷り管理』

● カレンダーができるまで

● DX-PLATの画面を使った受発注の流れ解説

● DX-PLATの目的と導入企業の声とDX-PLATによる未来展望

● Mr.Fの『音声合成、読み上げ』って何に？

【営業】

● 原油価格高騰等対応支援事業セミナー 1(前半)

● 原油価格高騰等対応支援事業セミナー 2(後半)

● 知っておくためになる印刷営業「雑学講座」①

● 知っておくためになる印刷営業「雑学講座」②

● 自社ホームページで売上を伸ばす Part1(基礎編)

● 自社ホームページで売上を伸ばす Part2(構築編)

● 自社ホームページで売上を伸ばす Part3(集客編)

● 自社ホームページで売上を伸ばす Part4(分析編)

● クリエイティブワークをもう少しだけ深掘りしておきたい方のための“私が現場で学んできた”クリエイティブワークの基本アプローチ

【マーケティング】

● マーケティング入門 1

● マーケティング入門 2

● 攻めのデジタル化を徹底解説

● 実は今、印刷会社に大きなビジネスチャンスが来ること知っていますか？

● 売れるパッケージデザインの極意

● 地元ネットワーク×PODメーカーで仕事創出セミナー

● 作る、ことに思いを馳せる2社の取り組み

● 「顧客志向のDX ～デジタルマーケティング時代における印刷会社の新たな役割～」セミナー

● 「印刷会社のWeb戦略」(前編)

全印工連:教育動画サイト「印カレ」

全日本印刷工業組合連合会が2021年5月に教育動画サイトとして立ち上げたのが「印カレ～全印工連の学んで得するTV～」になる。全印工連では、2017年度よりV-CUBEの動画配信サービスを利用して動画配信を行ってきたが、認知度や動作環境の問題から利用されることが少なかった。そこで全印工連教育研修委員会が、より多くの組合員に視聴してもらおうと新たな教育動画サイト「印カレ」を開設した。

「印カレ」は、教育動画へのニーズの高まりを受けて、新着動画・経営・マーケティング・営業・事業承継などジャンル別に動画を公開している。スマートフォンやタブレットでも視聴が可能で、全印工連の組合員のみを閲覧の対象にしている。

- 「印刷会社のWeb戦略」(後編)
- 異業種コラボは可能性がいっぱい!
- 「印刷会社のWeb戦略 Part2」(完結編)

【経営】

- 5分で分かる「事業承継・M&A」シリーズ第1回「全印工連事業承継支援センター」のご紹介
 - 全国青年印刷人協議会 デザイン思考
- 5分で分かる「事業承継・M&A」シリーズ第2回「事業承継の考え方(あらゆるパターンを考える)」
- 5分で分かる「事業承継・M&A」シリーズ第3回「M&Aの概要」
 - 5分で分かる「事業承継・M&A」シリーズ第4回「親族内承継の基本(株価上昇と納税資金)」
 - 全印工連CSRシンポジウム「SDGsの視点からみた調達の将来像」基調講演(シンポジウム前半)
 - 全印工連CSRシンポジウム「SDGsの視点からみた調達の将来像」パネルディスカッション(後半)
- 5分で分かる「事業承継・M&A」シリーズ第5回「M&Aの進め方(譲渡側)」
 - 5分で分かる「事業承継・M&A」シリーズ第6回「親族内承継の具体的な手法(譲渡・贈与)」
 - 全印工連CSRサミット基調講演
 - 全印工連CSRサミットパネルディスカッション
 - 全印工連CSRサミット分科会1
 - 全印工連CSRサミット分科会2
 - 2022全印工連フォーラム全体会議2
 - 価値創造で持続的発展企業へ！全印工連CSR認定制度ーツースター認定・スリースター認定取得への道ー
- 5分で分かる「事業承継・M&A」シリーズ第7回「M&Aの進め方(譲受・買手側)」
 - 5分で分かる「事業承継・M&A」シリーズ第8回「ホールディングスの本質とは(親族内・MBO)」
 - 全印工連ダイバーシティ推進部会セミナー「すごい人材活用！！」
- 5分で分かる「事業承継・M&A」シリーズ第9回「M&Aにおける価格の考え方」
 - 5分で分かる「事業承継・M&A」シリーズ第10回「事業承継税制(納税猶予)の裏表」
 - 全印工連CSR認定制度:対外広報ムービー
- 5分で分かる「事業承継・M&A」シリーズ第11回「デュエリジェンスの概要」
 - 本業から起こす利益イノベーションセミナー
- 東印工組オリジナルMIS「BRAIN」操作マニュアル動画第1回「受注業務」
- 東印工組オリジナルMIS「BRAIN」操作マニュアル動画第2回「発注業務」
- 東印工組オリジナルMIS「BRAIN」操作マニュアル動画第3回「仕入業務」
- 東印工組オリジナルMIS「BRAIN」操作マニュアル動画第4回「売上業務」
- 東印工組オリジナルMIS「BRAIN」操作マニュアル動画

鳥原久資氏「藍綬褒章」受章



令和6年秋の褒章において、経済産業省推薦で鳥原久資前理事長が藍綬褒章を受けました。

鳥原前理事長は、平成10年に株式会社マルワの代表取締役社長に就任後、品質、環境、情報の各マネジメントシステムに基づいた会社経営を行い、特に環境に対する取組みに力を入れ、環境負荷が少なく社会に配慮したペーパーなどの使用も積極的に推進しています。

令和2年愛知県印刷工業組合の理事長、全日本印刷工業組合連合会副会長に就任すると、CSR認定制度の推進に尽力し業界の社会的信頼性を高めるとともに、労働安全衛生法施行令の改正に迅速に対応し、印刷製造現場に特化した職長安全衛生教育を自らが講師を務めて実施し、法令順守の徹底を図ったことで業界の振興に大きく寄与しました。

また、コロナ禍においてオンラインにより各種研修を行うことで、人材育成事業を途切れることなく実施し業界の資質向上に寄与しました。

こうした功績が高く評価され、今回の受章に至ったものです。

第5回「請求業務」

- 東印工組オリジナルMIS「BRAIN」操作マニュアル動画

第6回「支払・入金業務」

- 東印工組オリジナルMIS「BRAIN」操作マニュアル動画

第7回「損益管理」

- 5分で分かる「事業承継・M&A」シリーズ 第12回「M&Aにおける制度の活用」

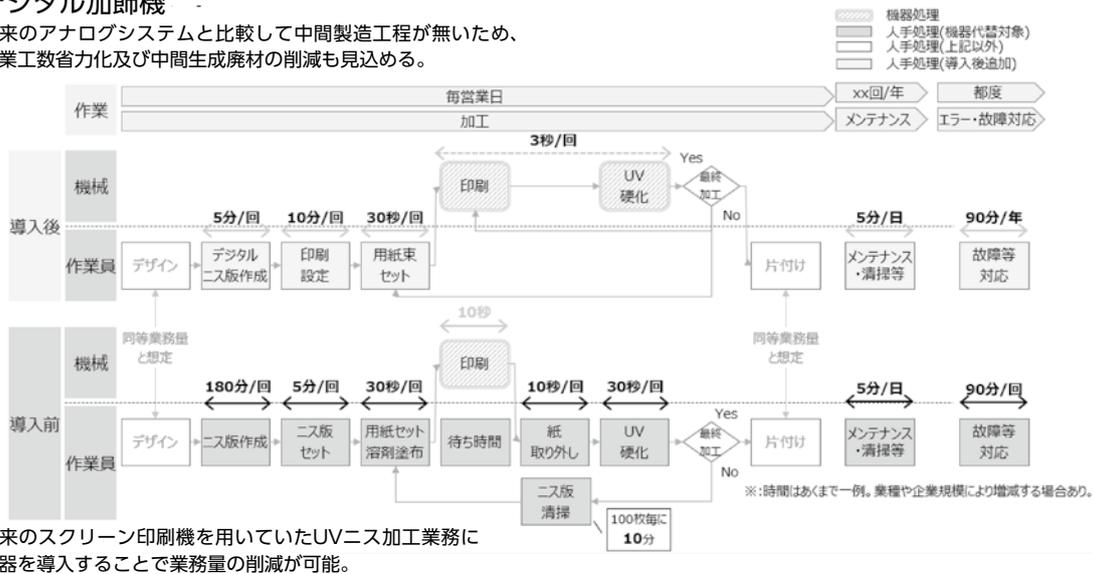
- 本業を拓げる事業戦略セミナー
- 創発型経営の実践(第一部)講演
- 創発型経営の実践(第二部)対談

【パートナー】

- 幸せな働き方改革 ステップ° 2
- 官公需における著作権取り扱いの現状と課題報告会
- 平成生まれ！印刷会社の若手が集い語る『私たちの未来』と今のホンネ (HP「Tech & Device TV」2020年1月30日放映)
- 今からはじめる！映像編集の実践テクニック
- 全印工連生命共済制度「ライフピア」PR動画(2024年度版)

デジタル加飾機

従来のアナログシステムと比較して中間製造工程が無いため、作業工数省力化及び中間生成廃材の削減も見込める。



新規追加になった2製品

◎デジタル加飾機

【製品カテゴリの概要】デジタル加飾とは、従来の印刷版を用いたり、スクリーン印刷や金型を使わずUVインクジェットプリント技術を使用して、デジタルデータからダイレクトに紙などに印刷するスポットニスやデジタル箔の技術である。その技術を応用した印刷機がデジタル加飾機である。

【省力化効果】デジタル加飾システムは、従来のアナログシステムと比較して中間製造工程がないため、①作業工数省力化、②中間生成廃棄物の削減というメリットがある。加飾作業で一番時間を要する箔押し等の省力化比較では、一つの業務あたり約5時間45分の省力化が見込める。

【価格と導入費用（目安）】3,000万円程度から導入可能。基本的に導入後の設定を行なえばすぐに使用可能。

【活用事例ポイント】

ニス・箔押しなどの後加工は、アナログ方式が主流であったが、近年、環境へ配慮したデジタル加飾システムへの需要が高まっている。本機を活用することによりスキルレスで印刷物にインパクトのある付加価値を付けられるため、生産性の向上が見込め、また、人手不足解消にも繋がる。

◎印刷紙面検査装置

【製品カテゴリの概要】印刷会社において、納品物である印刷物の品質要求は高く、発注者要求として検査要件がある。検査には抜き取り検査と全品検査があるが、検査作業は印刷された製品を目視検査しなければならない。この検査作業を自動的に行なう装置が印刷検査装置になる。

【省力化効果】印刷機は1時間に10,000枚以上で印刷することができるが、1,000枚に1～2枚程度印刷中の用紙を抜き取り、印刷物に連続的な異常が発生していないかを目視確認するのが通例となっている。本機の導入によりこの作業に要する時間を実質「0」とすることが可能となる。

【価格と導入費用（目安）】1,500万円程度から導入可能。基本的に導入後の設定を行なえばすぐに使用可能。

【活用事例ポイント】検査作業は非常に長い時間、神経を使い、目を酷使し、精神的にも肉体的にも負担の大きい労働である。このような作業を行なう社員の確保は難しく、印刷会社の収益率を圧迫している。印刷紙面検査装置は、このような作業を省力化し、作業負担が大幅に低減されるだけでなく、社員の定着や生産性の向上が見込める。また、印刷物の品質要求が高まり、全数検査のエビデンスを求められることが増えてきた近年の市場動向に対しても、本機の導入で対応しやすくなる。

とで、製品カタログにカテゴリ及び製品を登録するためのサポートを通じ、製品カタログの充実を加速させていきたい」としている。※問い合わせ先：「カタログ登録サポートセンター」TEL03-6746-1530。

【カタログ型省力化補助金の説明会】

中小企業省力化投資補助金事務局では、補助金導入のための説明会を全国展開する。事務局では、「本事業についての応募から事業の完了までわかりやすく解説する説明会を、全国47都道府県で開催する」とし、第1弾は、関東・甲信越エリアで行なわれており、東海・北陸エリアは、11月の中旬に予定が組まれている。

関東・甲信越エリアで行なわれた説明会のプログラムの一例を紹介すると、①「省力化製品は人手不足に効く！ 省力化

製品とは」、②「省力化投資補助金の戦略的活用について」、③「省力化投資補助金申請のポイント」などになっている。

逐次全国巡回が行なわれており、東海・北陸エリアでの日程は決まっているものの、場所、内容などはまだ明らかにされていない。日程は、三重県11月18日（月）、岐阜県11月19日（火）、愛知県11月20日（水）、富山県11月27日（水）、石川県11月29日（金）となっている。事務局では「最新の情報は事務局HPを確認ください」としている。

※本補助金の詳細は「中小企業省力化投資補助事業ホームページ」(<https://shoryokuka.smrj.go.jp/>)を参照。

※問合せは、本補助事業コールセンター（TEL 0570-090-660）まで。

働き方を見直す契機

「愛知県内一斉ノー残業デー」

11月20日(水)は、効率的に仕事を進め定時に退社

「あいちワーク・ライフ・バランス推進協議会」では、仕事と生活の調和が実現した社会を目指し、「あいちワーク・ライフ・バランス推進運動 2024」(*)を実施し、定時退社や年次有給休暇など休暇を取得しやすい職場環境づくりなど、8つの取り組みに賛同できる事業所を募集している。この一環として、11月第3水曜日を「愛知県内一斉ノー残業デー」と定め、普及啓発に取り組んでいる。愛知県では「11月20日は、是非、定時で退社していただき、趣味や家族との団らんなどの時間をお過ごしください」と呼び掛けている。

※「あいちワーク・ライフ・バランス推

進運動 2024」とは、次に掲げる8つの取り組み(1でもOK)に賛同できる事業所を募集している。8つの取り組みとは、「①多様で柔軟な働き方の推進、②年次有給休暇等休暇を取得しやすい職場環境づくり、③時間外労働の削減、④定時退社、⑤育児、介護、病気や不妊治療との両立支援や離職した人の復帰支援、⑥男性の育児参画に向けた職場環境づくり、⑦メンタルヘルス対策、⑧管理職や従業員の意識改革」になる。

対象は、愛知県内の企業、団体、事業所。申し込み方法は以下のフォームから <https://famifure.pref.aichi.jp/aichi-wlbaction/form/>



推進活動、ダイバーシティ推進活動、労働安全衛生推進活動)、●地球環境への高い配慮(環境マネジメント活動、印刷産業環境優良工場表彰活動、グリーンプリンティング(GP)認定活動、グリーンプリンティング認定制度の普及活動)、●社会に向けた情報発信の強化(印刷製品のコンクール開催)、●印刷産業の社会貢献活動などが纏められている。

※報告書の詳細は、日印産連「社会責任報告書 2024」からダウンロードができる。

●愛印工組・而立会共催セミナー

「業界の当たり前から脱却した売るための『仕組み化』」

愛印工組・名古屋而立会共催セミナーを11月18日に開催。まちの印刷屋、からBtoBの販促専門店のECサイトを立ち上げ、ノベルティ製造販売に業態を変革。年商約1億円を65億円にした「売るための仕組み化」について解説。新たな売り方を取り入れたい経営幹部、営業部門の方は必見のセミナー。

●日時：11月18日(月)、18時30分～20時30分(受付18時～)、●会場：ウインクあいち902、●セミナー：「業界の当たり前から脱却した売るための『仕組み化』」、●講師：平林満氏(チャンスメーカー代表取締役CEO)、●参加費：無料、●問い合わせ先：愛印工組052-962-5771(担当：勝野)

【新規加入組合員】

10月1日付で2社の加入がありました。

■事業所名：大同至高株式会社 ●代表者：川瀬康輝 ●支部：尾張支部 ●住所：〒463-0068 名古屋市守山区瀬古1-448 TEL052-792-8841

■事業所名：株式会社大東紙工業 ●代表者：周防仁嗣 ●支部：尾張支部 ●住所：〒486-0925 春日井市中切町3-3-7 TEL0568-82-6307

日印産連

「社会責任報告書(Social Responsibility Report 2024)」

新たな価値創出に向けた活動を紹介

一般社団法人日本印刷産業連合会(日印産連、鷹 秀晴会長)では、このほど「社会責任報告書 2024」(A4判36頁)を発行した。この報告書は、印刷産業が取り組んでいる社会的責任を、業界関係者は勿論、それ以外の方々にも理解してもらえるように判りやすく紹介し、印刷産業の認知度向上を目指し毎年作成されている。報告書は、鷹会長のトップメッセージに始まり、日印産連の概要(10団体紹介)、2022年～2023年度活動報告(SDGs17のゴールと関連を持たせた取り組み)が詳報されている。活動報告は、●新たな価値創出に向けた活動(地方創生推進活動、DX推進と情報セキュリティ・個人情報保護活動、技術向上・知的財産保護活動)、●適正で誠実な企業行動の推進(コンプライアンス



と関連を持たせた取り組み)が詳報されている。活動報告は、●新たな価値創出に向けた活動(地方創生推進活動、DX推進と情報セキュリティ・個人情報保護活動、技術向上・知的財産保護活動)、●適正で誠実な企業行動の推進(コンプライアンス

色いろのチカラ
人と人との
コミュニケーションに
大きく関わってきた色
この色のチカラで、
人の心をもっともっ
豊かにしたい……と
と考えています。

色彩の。
東京インキ株式会社
TOKYO INKING INK MFG. CO., LTD.
名古屋支店 〒460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 金山総合ビル7F
TEL 052-331-1515(代表) FAX 052-331-1171(代表)
本社 〒114-0012 東京都北区田端新町2-7-15
TEL 03-3893-5151(平販インキ営業本部)

あいちの印刷

No.636

令和6年11月10日発行

発行人 酒井良輔
編集 組織・共済委員会
発行所 愛知県印刷工業組合
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号
メディアージュ愛知1階
TEL (052) 962-5771
FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <https://www.ai-in-ko.or.jp/>
◆E-mailアドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp

美しさ・誠実・挑戦

お客様に企画、デザインを通し、
真の感動を提供出来る様、
常に進化し続ける企業を目指します。

- グラフィックデザイン Graphic design
- ウェブデザイン Web design
- セールスプロモーションデザイン Sales promotion design
- エディトリアルデザイン Editorial design
- アドバタイジングデザイン Advertising design
- オンデマンドプリンティング On-demand printing

adWISE

株式会社 アドワイズ

〒451-0031 名古屋市西区城西3丁目21-12 サンシャイン浄心南601

TEL 052-528-1070 FAX 052-528-1071 E-mail: ad-wise@ad-wise.biz https://www.ad-wise.biz/



多言語に対応した
デジタルブックを簡単に作成
手軽に配信・快適に閲覧



MORISAWAは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

多言語ユニバーサル情報配信ツール

MC Catalog+

EMシー カタログ プラス

あらゆる紙媒体をデジタル化し、
スマートフォンやタブレット端末に
手軽に配信するサービスです。

詳しくは

www.morisawa.co.jp

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。
●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

Axuas

印刷用紙は、紙営業本部 TEL (052)220-5511
紙のプロフェッショナルとして
「最適」をご提案いたします。



パッケージは、包材営業部 TEL (052)220-5507
皆様の「包む」を
サポートいたします。



LED 照明は、開発事業部 TEL (052)220-5518
地球に優しい
「LED照明」を中心に省エネ化の
お手伝いをいたします。



株式会社 AXUAS

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号 <https://www.axuas.jp>

heart

人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL : www.heart-group.co.jp



10530027(04) FSC® C015685

ISO 14001

ISO 9001

ハート製紙(株) 取得

封筒フィーダ搭載で連続印刷可能！ imagePRESS 封筒搬送ユニット

- 封筒を補充する際のロスタイムがなくプリンターの性能を最大限に引き出します！
- 軽オフの更新時にご検討ください。



KING キングコーポレーション

CORPORATION
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目7番23号
TEL:052-961-7661 FAX:052-961-7662

キング封筒



Challenging 2024 繋ぐ

KOBUNDO



KOBUNDO NEW PRODUCTS

自動給紙カッティングマシン

NEW

KBD AUTO CTM
オートフィーダー
カッティングマシン

B2/B3 サイズまで対応、
BASLER CCD カメラで早く、
正確なカッティングを実現！



全自動貼合加工装置

NEW

KBD Value Laminator I450

カラー印刷物をダンボールや
スチレンボードなどに貼り合わせる加工装置

パッケージ印刷にかかせない、カラー印刷・化粧紙とダンボール、スチレンボード、板紙などを高速に貼り合わせ仕上がりも、平坦かつ美しく加工できます。主に食品、酒類、家庭用電化製品、軽工業、繊維製品のパッケージ生産に活躍します。

High-speed Automatic Flute Laminator



放葉プロセスインキ

NEW

KBD プロフェッショナル

国内産の高品質インキが、
いつでも24時間ネットで
注文できる！

インターネット
注文専用製品



即購入

国内産

作業性

環境性

光文堂ショッピングサイト **K^{BY} BAZAAR**
KOBUNDO Online Shopping Mall
<https://ec.kobundo.co.jp/>

スマホに表示されたPDF上のQRコードがタップできる

NEW

KBD リンク



<http://www.kobundo.co.jp>



印刷機材の総合商社

株式会社 **光文堂**

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)
支社 / 東京 支店 / 東北・静岡・金沢・大阪・北九州・福岡 営業所 / 北海道
青森・山形・千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄